



令和6年度 校内研修主題
主体的・対話的で深い学びができる生徒の育成
 ～協働的に学ぶことの楽しさや意義を実感させる指導の工夫を通して～

○主題設定の理由と研修の方向性(基本的な考え方)

「いせさき GIGAAL スクール構想」における **Step3 に沿った、ICT活用指導力の平準化**を図りつつ、「伊勢崎市学校教育構想」の「確かな学力向上プラン」における**考え表現する力づくり**に関わることを中心に取り組む。昨年度の研修で着目した**教科の「見方・考え方」**を働かせる**手立ての工夫**により、**ペアでの話し合いを活発に行う**ことができている。また、**深い学びの実現に向けた手立てを工夫した授業実践**につながっている。その一方、それぞれの意見を発表するだけの「伝え合い」や「会話」になってしまいがちで、**自分の考えが深まる「対話」となっていない様子**がある。今年度は、**協働的に学ぶことの楽しさや意義を実感させる指導の工夫**を通して、**新たな考え方に触れながら「深い学び」の実現**を目指していく。

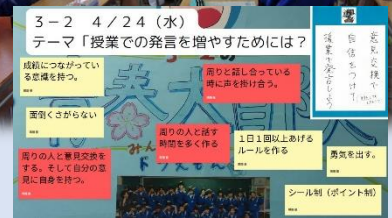
○研修の具体内容

1 学期

- 4月 年度当初共通理解
- 5月 年度当初公開授業（1年：学活 2年：美術 3年：社会）、
危機管理研修Ⅰ（熱中症予防・対応）、年度当初公開授業共有会
- 6月 個人目標シート共有会、評価方法共有会

話し合いスキル向上のために、1ヶ月に1回程度、朝 PU の時間に**全校一斉で、学級の話し合い活動**を実施しています。各クラスで**必要感のあるテーマ**を設定しています。

協働的な学習を取り入れた手立てと、「深い学び」の表れた具体的な生徒の姿を**職員で共有した上で**、年度当初授業公開と授業研究会を行い、**研修の方向性を全職員で確認**しました。



全職員が**個人目標シート**を作成し、教科の垣根を越えて、**自身の教科指導に活かす話し合い**を職員間で行いました。

1学期末テスト前の校内研修全体会で、評価方法について、**疑問点や迷う点**を出し合い、**全職員で共有**しました。

2 学期以降

協働的な学習に着目した全職員による**授業公開・参観、共有会**を通し、研修を深めていきます！

個人目標シート (1人1つ以上の個人目標)		氏名:
教科 学年・単元 その他(科目・領域)	協働的な学習を取り入れた手立て	「深い学び」の実現に向けての生徒の姿(例)～心図説している、発言している、表現している等。
社会科 (3年歴史・「西暦」の理解)	・ペアでの社会科クイズを出し合うことにより、長編準備を自分の言葉で表現できるようにする。 ・女性の社会進出について、当時の社会の様子を振り返り、現代の社会の発展を振り返ることにより、歴史の妥当性の検証ができるようになる。	・「私は○○の○○という意見に賛成です。なぜなら、当時の社会では○○というものが常識と考えられます。」の○○に自分の意見を表現している。 ・「将来の授業を振り返る中で、「女性の社会進出について、現在とはどのような違いがあるのだろうか？」「現在も女性の社会進出が不十分であり、課題は残っている。」「『男女平等の社会を実現させたい。』といった今後の学習へのつながりについての記述をしている。」 ・「過去の授業を振り返る中で、「教科書に書かれたことのために、同事業の目的の方向性が理解できた。」「学業と人権教育のつながり。利権や権利の機軸に議論しなければならぬ。」「教科書自身でものととらえることができました。」といった記述をしている。
社会科 (3年公民・「憲法の役割」のしくみ)	・憲法「36条の子守歌」を基にした判事裁判を例に、グループで模擬裁判を行い、憲法制度改革の意義を実感できるようにする。	OCarva のプレゼンテーションを利用したことにより、多面的・多角的な意見をスムーズに共有することができ、様々な意見が融合し合う楽しさや意義を実感させることにつながった。 ●活動時間が不足していたので、効果的な時間確保できる授業展開を工夫していく必要がある。